

平成 29 年度 一般採用試験 (前期日程)

地理歴史 (地理) 試験問題 (5頁中の1)

(人文・社会科学専攻)

(注意) 解答はすべて別紙解答用紙の定められた欄または枠内に記入すること。正しく記入していない場合には採点されないので注意すること。

1 次の文章を読んで下の問に答えよ。

地球表面の地形が形成される原因となる力を営力という。営力には(1)と(2)がある。(1)の具体例として、山地は雨による侵食を受け平地へと変化することがあげられる。一方(2)は地殻変動などであり、地球内部の(3)の対流によりプレートが移動することで生じる。隣り合うプレートの境界は相対的な移動方向により、狭まる境界、ずれる境界、広がる境界の3つに分類される。海底において、広がる境界は(4)^(a)、狭まる境界でプレートの沈み込みを伴うものは(5)と呼ばれることがある。それぞれの境界の具体例をみていこう。狭まる境界の例として、チベット高原は北側の(6)プレートと南側の(7)プレートの衝突で形成された。ずれる境界の例として、アメリカのサンアンドレアス断層やトルコの(8)断層がある。広がる境界の例としてはアフリカ大陸の(9)⁽ⁱ⁾がある。

営力は地下資源の分布と深くかかわっており、(9)の付近には(10)の一大産出地帯がある。また(9)の中にはタンガニーカ湖などの(11)湖がある。日本に目を移すと(11)湖は国内にもあり、長野県の(12)湖がその例である。(12)湖は日本列島を南北に縦断する(13)と呼ばれる地溝帯の中に位置する。この(13)の中央部には火山がつらなっている。一方、西日本には(14)と呼ばれる東西に延びる断層帯もある。このように日本列島は地殻変動が比較的活発な場所にある。

問1 文章中の(1)から(14)の中にもっとも適当な語句を入れよ。

問2 下線部(a)に関して、以下に示す2つのプレートの境界がそれぞれ「広がる境界」、「狭まる境界」、「ずれる境界」のいずれにあたるかを答えよ。

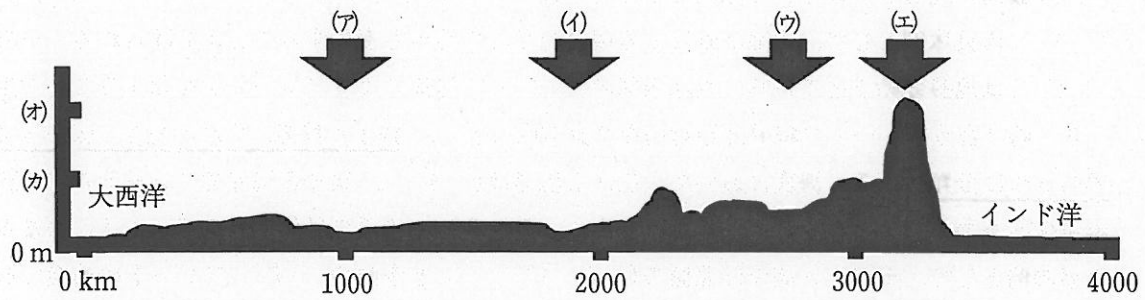
- (A) 太平洋プレートとフィリピン海プレート
- (B) 太平洋プレートとナスカプレート
- (C) アフリカプレートと南アメリカプレート
- (D) ナスカプレートと南アメリカプレート

問3 下線部(i)に関して、その総延長とおおよそ同じ距離だけ離れた都市の組み合わせを、選択肢からひとつ選んで記号で答えよ。

- (A) 札幌・仙台
- (B) 札幌・東京
- (C) 札幌・広島
- (D) 札幌・那覇

問4 下の図は赤道に沿ったアフリカ大陸の地形断面図である。

- ① 文章中の(9)の場所としてもっとも適当なものを図中(ア)~(ウ)のなかから選んで記号で答えよ。
- ② 図中(エ)の山名を答えよ。
- ③ 図中(オ)と(カ)に入る標高の組み合わせとしてもっとも適当なものを選択肢から選んで記号で答えよ。
(A) (オ) 5000 m (カ) 2500 m
(B) (オ) 3000 m (カ) 1500 m
(C) (オ) 1000 m (カ) 500 m
(D) (オ) 800 m (カ) 400 m



問5 下線部(イ)に関して、石油、石炭、鉄鉱石はそれぞれ地球上の特定の場所で産出される。それぞれがどのような場所で産出されるかを、造山運動および地質時代との関係を含めたうえで150字以内で説明せよ。

2 次の文章を読んで下の問に答えよ。

北アメリカ大陸の地形は、ほぼ南北方向にのびる大きな地域に分けることができる。大陸西部では、多くの国立公園をもつ(1)山脈やシエラネヴァダ山脈など環太平洋造山帯の一部となる険しい山脈列が並行して連なり、その間にはグランドキャニオンで知られる(2)高原など標高の高い乾燥地域がみられる。

大陸東部には古期造山帯の比較的なだらかな(3)山脈が南北にのびている。(3)山脈の東側では平野が連なり、南東にはマイアミなど観光保養地を有する(4)半島が突き出している。中央部には中央平原が広がり、その西側は黒色の肥沃な土壤に恵まれた(5)や、(1)山脈東麓には台地状の平原である(6)が広がる。

気候は、大陸のほぼ中央にあたる西経(7)度あたりを境にして、東側では湿潤な気候となる。一方北緯(8)度より北側は冬に寒冷な気候となり、五大湖周辺以北は多雪地帯もみられる。

アメリカ大陸ではネイティブアメリカンの諸民族がそれぞれ生活を営んでいたが、17世紀に入り北西ヨーロッパからの移民が大西洋岸に植民地を建設した。人口増加にともない移民は内陸に向かい、西に移動していった開拓の前線は(9)とも呼ばれる。連邦政府は土地の測量・分割方式である(10)制のもとで方格状の土地に移民を開拓農民として入植させ、ホームステッド法を実施した。

アメリカ西部の開拓に大きな役割を果たしたのは、南北戦争後に開通する(11)の建設であった。東部から西部に物資や人口が流れ込み、新しい州が作られた。1912年にはアメリカ本土の(12)州がそろう、1959年にはアラスカとハワイが準州から州に昇格した。しかし移民の入植につれてネイティブアメリカンは居住地を失っていった。

独立時のアメリカはイギリスからの移民が中心であり、WASPと呼ばれる人々が政治、経済、文化の支配階層を作っていた。独立後のアメリカにはさまざまな国から多数の移民が流入する。1960年代に選挙や雇用、教育などの差別をなくす(13)法が成立し、法の上でのマイノリティの権利が保障されるようになった。多様な集団がおたがいの文化を尊重する多民族社会は(14)にたとえられる。しかし種々の差別は解消されておらず、多民族の共生は近年においても大きな課題である。

問1 文章中の(1)から(14)の中にもっとも適当な語句や数値を入れよ。

問2 下線部(あ)に関して、どのようなものか100字以内で説明せよ。

問3 下線部(い)に関して、農業についての下の文の(ア)~(オ)にもっとも適当な語句を入れよ。

アメリカ合衆国の農業は、地域の自然条件などを反映して作物を選び栽培する(ア)方式となっている。ミシシッピ川の上流の五大湖周辺には(イ)地帯が広がり、園芸農業が点在する。その南の(ウ)地帯は世界最大の混合農業地域である。南部の内陸は(エ)地帯であり、アフリカ系奴隷に依存したプランテーションが発達したが、西部での(エ)栽培の発達により、現在では農業の多角化が進んでいる。世界の食料供給に大きな影響を与えているのはアメリカ合衆国に本拠地をもつ多国籍企業で、農産物の集荷や販売だけでなく、肥料・種子の開発・農業機械の製造など農業に関するさまざまな事業である(オ)に進出している。

問4 下線部(う)に関して、どのようなものか100字以内で説明せよ。

問5 下線部(え)に関して、どのようなものか100字以内で説明せよ。

3 次の文章を読んで下の間に答えよ。

西アジアはアフガニスタンから地中海にいたる地域であり、中央アジアはパミール高原・天山山脈の西側からカスピ海にいたる地域とカフカス諸国^(あ)である。これら2つの地域では、国の面積は最大の(1)の約270万 km²から最小の(2)の約800 km²までさまざまである。人口は2014年の統計で(3)が約7800万人、次いで(4)が約7600万人と多いが、1000万人以下の国々も数多くある。

西アジアと中央アジアは、どちらも年降水量が少ない乾燥した地域が多く、砂漠やステップが広がっている。乾燥地域では生業として(5)が、河川や湧水を利用できる地域では(6)農業が行われている。また、(7)河川のユーフラテス川、ティグリス川の流域は農業・牧畜がともに発達してきた地域で、古代文明が発達した。砂漠に点在する(8)では、河川や山麓から水を耕地に導く(9)を利用して、ナツメヤシや野菜、スイカやメロンなどの果物を栽培する農業が成立した。

地形をみると、西アジアではイランからトルコにかけて、アルプス＝ヒマラヤ造山帯に属するザルド山(ザルドクー山)を最高峰とする(10)山脈をはじめとした新期造山帯がつらなり、5000 mをこえる高山も多い。そのため地震も多く発生する。また新期造山帯の北には世界最大の湖のカスピ海が、南には安定(11)のアラビア半島があり、世界でも有数の規模の(12)砂漠が広がっている。一方、中央アジアは、その大部分が古期造山帯や安定(11)に属する。(13)海に流れ込むアムダリア川、シルダリア川の流域では大規模な(6)開発が行われ、綿花栽培地が拡大した。しかし一方で、(13)海の縮小という深刻な環境問題もおこっている。

アラビア半島を発祥地とするイスラム教は西アジアと北アフリカを中心に、中央アジアや東南アジア、東アフリカなどに分布している。ムスリムは唯一神アッラーを信じ、^(い)五行を行うことが求められる。聖典の(14)は、日常生活と社会全般の規範となっている。アッラーの啓示は(15)語でなされたと考えられてきたため、(15)語はこの地域の多くの国で使われている。

問1 文章中の(1)から(15)にもっとも適当な語句を入れよ。

問2 下線部(あ)のカフカス諸国の国名を3つ挙げよ。

問3 下線部(い)のイスラム教の五行を記せ。

問4 クルド人が居住する主な国を4つ挙げよ。

問5 西アジアに住む人々の民族的、言語的、宗教的な多様性について300字以内で述べよ。